

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム なの花

作成日： 令和4年11月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1		外出の機会が少なくなったため、気分転換や張り合いの確保が必要。	遠出の外出で、生活に張り合いや充実感を持っていただく。 ご家族様と共に過ごせる時間と空間の提供。	○施設行事の見直し ・感染症対策を考慮した上での行事企画。 ・利用者様の生活歴を踏まえた外出。 ・面会制限や面会方法の明確化。	12 か月
2		緊急対応時の対応について、全職員が把握できていないため手順の再確認が必要。	急変時や火災、震災における適切な対応を、全職員が周知する。	○緊急時の対応についてマニュアルの再確認 ・ヒヤリハットや事故報告の定期的な検討会。 ・緊急時対応の勉強会。 ・防災備品の保管場所の周知徹底。	12 か月
3		すぐそばに商店街があるが、交流の機会が少ない。地域の交流が持ちやすい活動センターなどの協力を得て、広い世代との交流機会が必要。	感染症に留意した上で地域との交流を通じ、なの花を知っていただくことで近隣住民や若い世代との関係を構築し、協力体制を設けていく。	○近隣住民へ、なの花について発信していく ・運営推進会議での情報共有。 ・運営推進会議に委員のメンバー以外を招く。 ・感染症に留意した上で、地域の行事への参加。	12 か月
4		「もっと役に立ちたい」「手伝うことはないか」と思っている利用者の気持ちがある。	達成感、満足感をもっていただき、充実した日常生活に近づける。	○利用者の状況に合わせ、お手伝いの役割分担 ・洗濯たたみ、テーブル拭き、モップ掛け。 ・おやつ作りやゴマすりなど、簡単な調理。	12 か月
5					か月